



Be a gift to the world

2015-16年度 国際ロータリー第2790地区(千葉県)

ガバナー月信

地区行動目標：原点を知り、考える

2016年 **1** 月号発行/2016年1月1日 **VOL.7**

COPY FOR MEMBERS

職業奉仕月間



地区フェロシップ委員会二輪車の会、第1回地区二輪車ツーリング 2015.10.23

「ガバナー」って何だ？-その2

新年ではありますが、ガバナーはありきたりの新年の挨拶などしている場合ではありません。1月は折り返し点です。

さて、昨年12月号で「クラブは意思を持つ」と書きました。しかし各クラブは全く自由な独立団体ではありません。RIの加盟会員であるクラブは定款を遵守しRI方針を尊重しなければなりません。しかし、全世界共通のRI方針を地球の隅々で全部を実行する事には多少の無理があります。よって、クラブの意思によって選択する事が出来ます。だからクラブは半独立組織です。

独自性、自主性、自治権は？

クラブは加盟する親団体のRIの方針から自クラブがやる事を選択する事が出来るので、その範囲内での独自性、自主性そして自治権です。これを誤解して過大解釈をするクラブもあります。RI方針を全く無視する、或はRI規定や方針に反するクラブです。こういうクラブを出来るだけRI方

針に添うように指導するのがガバナーの重要な役割の一つです。ガバナーはこういう事をRI理事会から託された役職だと思います。

「ガバナー」は地区におけるRI会長の代弁者？

地区組織には理事会がありません。言うことは、地区組織は独立組織ではありません。では何でしょうか？地区はRIが決めたクラブのグループ分けです。その地区内にRIから託されたRI方針を浸透させる為にガバナーが作る委員会などが地区組織です。地区はRIの一部です。だから地区組織が準拠すべきはRI定款であり、その元で地区の運営の一切をRI理事会から任されたのがガバナーです。よって、ガバナーは地区内に於けるRI会長や理事会の代弁者と言えるのかもしれませんが。

国際ロータリー第2790地区
2015-16年度ガバナー櫻木 英一郎
(千葉RC)



親睦の真意は

国際ロータリー第2790地区
2015-16年度ガバナー 櫻木英一郎
(千葉RC)

■親睦委員会か 親睦活動委員会か？

通称は親睦委員会ですが親睦活動委員会というクラブが圧倒的に多いです。ではどちらが本当か？親睦活動委員会が本来のようです。6月には「ロータリー親睦活動月間」が設けられています。では親睦と親睦活動はどう違うのでしょうか？そもそも親睦とは何か？親睦活動とは何か？

■親睦活動とは・・・

親睦活動の元は「ロータリー親睦活動」という活動です。英語ではRotary Fellowshipsと言います。これは簡単にいえば趣味のグループです。しかも国際的な。国の枠を超えて同じ趣味の人が交流し、連帯感を培い、それを持ってロータリー活動に寄与しようというものです。だから国際奉仕の範疇に入っています。この歴史は古く、1928年（4大奉仕の概念が出来た年）にヨーロッパ数か国のロータリアンによるエスペラント語の同好会に始まります。6月の「ロータリー親睦活動月間」もこの国際的な趣味の交流の会の意味であり、クラブ内の親睦という意味ではありません。多くのクラブの親睦活動委員会は親睦ゴルフ、納涼やクリスマスなどの特別例会、行事の後の懇親会などを担当していますが本来の親睦活動とは少し違う事が判ります。

■親睦とは・・・

親睦活動が実際の活動の実践であるのに対して親睦は概念です。その原典はfellowshipです。この言葉は1905年にシカゴRCが作った最初の2項目のObject(元：綱領、今：目的)の2番目です。因みに1番目は会員の商売の利益増進でした。その頃の社会は多くの地域や外国から労働力として流入した人々で急激な人口増大。商売は売り手市場。人々の信頼感は希薄で、客からの信用など得なくても商売が出来る。粗悪品を売る事は日常茶飯事でした。こういう社会状況に対して立ち上がったロータリーが掲げた会員同士のfellowshipという概念です。親睦は単にゴルフや飲み会ではない事が判ると思います。

■淋しかったから

ポール・ハリスは昭和10年に日本に来たことがあります。昭和10年と言えば世界中の国の利益の対立が目立ち始めた頃です。アジアも同様でした。この状況を憂えたポール・ハリスは夫婦で世界を歴訪しました。フィリピンのマニラでのロータリー太平洋会議を終えて日本に立ち寄りました。昭和10年と言えば日本ではロータリーが軍部や右翼から圧力や迫害を受け始めた頃です。日本に上陸したポール・ハリスは日本の記者からの「あなたは何故ロータリーを作ったか？」という質問に対して「淋しかったから」と答えました。この「淋しい」の意味はどういう事でしょうか？

■短い言葉の真意

短い言葉の真意を理解する事は非常に難しい事です。色々な意味を込めて、たまには逆説的な意味を持つことがあります。皮肉も込めて。アメリカやヨーロッパの人達はこれが得意です。この色々な意味を持つ短い言葉を日本語に訳す時に、訳者が感得した概念を表す日本語を使うのは当然です。日本人はその訳語を頼りに意味を解釈します。しかし、そこに原語、原典、原点が意図する本当の意味との齟齬が生じる可能性があります。その言葉を言った人の背景や社会状況などを併せて充分に考えなければなりません。これも本年度の地区行動目標「原点を知り、考える」です。

■fellowship、フェローシップ・・・連帯感、仲間意識

「淋しかった」ポール・ハリスが求めたのは何だったのでしょうか。決してゴルフや飲み会など、単独に楽しく面白おかしい娯楽ではなかったと思います。「親睦活動」を手段として「親睦」を達成します。その「親睦」が達成すべき本当の意義は何でしょうか。親睦活動委員会にはそこまで考えて頂きたいと思います。Fellowshipを親睦と訳してしまったばかりにその真意を理解するのに大変な手間が掛る事になってしまいました。



第39回RYLAセミナー報告

青少年奉仕委員会 RYLA委員会
委員長 黒岩 靖之
(君津RC)

さる平成27年11月14日(土)～15日(日)の2日間、船橋市立一宮少年自然の家において『第39回RYLAセミナー』を実施しました。今年のテーマは「チームワーク」です。

今回、参加者約80名、運営スタッフ約40名の総勢120名弱となり、また第2800地区青少年奉仕委員会から「2790地区のRYLAセミナーを勉強したいので、是非参加したい」と問い合わせがあり参加してもらいました。

セミナーは2日間ともあいにくの雨模様となり、難しいコースと厳しい環境ということもあり、初日は1チームしかゴール出来ませんでした。2日目は各チームの勉強とラリーの研究の成果が現れ、チェックポイント板への記入漏れなどがありましたが全チームがゴールという好成績で完了し、大きな達成感を味わってもらいました。

今回特別講演として人材育成コンサルタントかわい塾塾長(元RI第2790地区新世代育成委員長)の河合潤氏にお願いし、「豊かに生きる！」というテーマで、世界には飢えと病気で毎年沢山の子どもたちが亡くなっているが、私たちの住んでいるところでは考えられないことである。豊かな国に生まれ育ったことに恥じないように青少年にこれからの人生を『五意[5マインド]』(好意、誠意、熱意、創意、謝意)の心を持って、『ハンサムに』生きていってほしいと講演され、とても心に残りました。

また、参加者同士初めての出会い、年齢も職業も異なる人とペアを組み、チームを組み、寝食を共にし、共に考え、共に討議しながら、心の触れ合いを通して段々と打ち解けていって、リーダーシップを発揮し、チームワークを実践したことと思います。そして沢山の良き友、仲間ができたと思います。人はお互いに分ち合い、助け合って生きていく、感謝の気持ちを持っていただけのことと思います。

このセミナーに参加された皆さんには、セミナーで学んだことを皆さんの周りで、学校で、会社で発揮され、次代を担う指導者として活躍されることを期待します。

閉講式では、開講式の固い雰囲気と違って参加者

の顔が活き活きと輝いていました。参加者が感想を述べましたが内容はペアの相手に感謝、チームの仲間に感謝、セミナーを運営するスタッフに感謝するものばかりで、素晴らしい若者たちに会えたことを私たちとしても感謝したい気持ちでした。苦勞して準備してきてやって良かったなとしみじみと思います。

最後に、第39回RYLAセミナーを成功に導いてくださいました櫻木ガバナーはじめ実行委員の推薦及び参加者募集に多大なご支援を頂いた各ガバナー補佐、各クラブ会長の皆様、大変な準備をして頂いた地区委員、実行委員、RYLAスタッフの皆様、そして大勢のロータリアンの皆様に心から感謝申し上げます。第39回RYLAセミナーの報告とさせていただきます。ありがとうございました。





フェローシップ委員会

フェローシップ委員会
委員長 増谷 信一
(柏西RC)

『フェローシップ交流会』

◎平成27年11月13日（金）

点鐘14:00 ～ 閉会16:30

◎千葉市男女共同参画センター

〔千葉市ハーモニープラザ内〕

本年度フェローシップ委員会は、『趣味を通してクラブを超えて会員の輪』をテーマに活動をしております。地区内ロータリアン同志が、親睦を通して信頼や友情を更に深めて頂き、ひとつのテーマを中心にクラブ横断的に語り合うグループをたくさん作るのが本年度のフェローシップ委員会です。

更には、会員増強・退会防止につながればと考えております。

11月13日（金）千葉市男女共同参画センターにおいて、フェローシップ委員会主催の『フェローシップ交流会』を、櫻木ガバナー出席のもと開催をさせて頂きました。

14時丁度に、セレモニーを開始し、増谷フェローシップ委員長の点鐘から始まり、櫻木ガバナー挨拶・委員長挨拶を行いました。

今回の『フェローシップ交流会』は、2部構成にて開催を致しました。

第1部に、モト冬樹氏の兄でありテレビの人気番組「お笑いスター誕生」で見事8週を勝ち抜き芸能界へデビューし、今ではタレント・俳優・DJ等、多彩な趣味人として活躍をされております、エド山口氏をお迎えし、『趣味から学ぶ人生哲学』をテーマに基調講演を行いました。

1時間と限られた時間でしたが、前半には釣りの話やお笑いを交えてのトークにより場を盛り上げて頂き、後半は得意のエレキギターにより物まねを入れながらベンチャーズの曲などの演奏をして頂きました。

第2部は、始めに「二輪車の会」の副会長に就任を致しました、千葉RCの並木鷹男氏に事例発表をして頂きました。

発起人会から始まり、館山への下見ツーリング、そして10月23日に開催致しました、第1回地区二輪車ツーリング〔当日は秋晴れの中、館山自動車道（市

原SA）に16台のオートバイ・ポルシェが集まり、合計19人で昼食会場の館山まで走行して来ました、昼食会場で二輪車の会の発会式を行い終了後に昼食を食べながら会員同志の懇談や自己紹介を入れ二輪談義が尽きぬまま2時間が過ぎてしまいました。〕

続いて、趣味別交流会を9つの分類【音楽（鑑賞・演奏）、俳句、刀剣、野球、写真（愛好者）、釣り（海・川・溪流・へら）、ウォーキング（山歩き）、二輪車（オートバイ等全車種）、四輪車（スポーツカー等全車種）】各グループ別に分かれまして、同じ趣味や興味の有る会員同志が交流を持てる時間とさせて頂きました。

櫻木ガバナーや寺嶋ガバナーノミニーが参加しました刀剣グループでは、本物の刀をお持ちになり、7名の刀剣愛好家が目を輝かせて刀剣談義をしておりました。

又、他のグループでも情報交換や次回会う約束まで決めておりました。

今回、地区によるこの様なフェローシップ事業は初めての試みでしたので、参加者が合計55名とやや少なめでしたが、同じ趣味を持つ会員同志が時間の経つのも忘れ和やかに交流をしておりました。

次回の、フェローシップ交流会は2月6日（土）～7日（日）に開催をされます、地区大会において「趣味交流会」の場の提供を考えております。

地区内、84クラブ（約2,800人）の会員の皆様。

是非、趣味を通してクラブ・分区を超えて、更には2790地区の仲間づくりにご参加を致しましょう。



エド山口氏による楽しいトーク！

『親善野球リーグ』

◎平成27年11月11日（水）

◎マリン大会（千葉マリンスタジアム）

1983年松戸東RCが地区として一番乗りで「ロータリー野球全国大会」の甲子園出場以来、参加チームが増え、1989年には国際ロータリー第2790地区親善野球リーグとして活動開始。今年で27年目となりました。参加チームは、浦安RC、千葉西RC、千葉幕張RC、市川シビックRC、千葉若潮RC、成田コスモポリタンRCに昨年度より松戸西RC、今年度は茂原RCが参入、現在8チームでリーグ戦を実施しています。毎年、マリンスタジアムでの試合を楽しみ、地区外より参加のチームにも大変喜ばれ、交流を持てる機会になっています。また、12月には地区の納会を開催し、その年度の優勝チーム、優秀選手の表彰をし、100人を超えるメンバーで試合の話に花を咲かせ、分区を越えた友情を育んでいます。来年度参加チームの募集もしておりますので、是非ご連絡下さい。



他地区との親善試合終了後の記念撮影

納会（ホテルザ・マンハッタンにて）

◎平成27年12月4日（金）



千葉西RCチームのベンチ



浦安RCチームのベンチ



乾杯



地区野球リーグ青木会長と優勝チーム千葉西RCメンバー

『二輪車ツーリング』

◎平成27年10月23日（金） 10:00～15:30

◎館山方面 【季の音】

清々しい秋晴れの中、10:00に館山自動車道〔市原SA〕に、二輪車16台、車1台計19名の参加者が集合しました。二輪車なので、当日のお天気が心配でした。朝方少し曇っておりましたが集合時間には、まぶしいほどの晴天になりました。

フェローシップ増谷委員長から挨拶並びに趣旨説明をし、並木氏から本日のコース説明・注意事項等の連絡を致しました。

参加者全員で集合写真を撮り、10:20に予定通り市原SAを出発しました。

一路昼食会場の館山(季の音)まで向い、11:50に全員が到着を致しました。途中、金本フェローシップ委員が車（ポルシェSUV）で、大谷IT広報公共イメージ委員長が三輪車（トライク）に乗りながら走行時の様子をカメラ撮影して下さいました。

昼食会場で、第2790地区の二輪の会の発会式を行いました。式次第に則りながら、発足迄の経緯から始まり会の名称・役員等を含め8項目が決議され、承認を頂き無事に発会式が終わりました。終了後に昼食を食べながら会員同志の懇談や自己紹介を行い、二輪談義が尽きぬまま2時間が過ぎてしまいました。

14:30に館山を後にし、集合場所反対側の〔市原SA〕への帰路へ向かいました。

全員無事に市原SAに、15:30予定より30分も早く到着する事が出来ました。

北原会長の挨拶・並木副会長の締めを行い、第1回RMCC（ロータリーモーターサイクルクラブ）2790ツーリングを終了致しました。

途中、会員の一人がオートバイのナンバープレートと、高速道路に知らぬうちに落としてしまうハプニングも有りました。（警察に捕まらずに無事に帰れたかな～）



昼食会場「季の音」前にて

『里山歩き』

◎平成27年11月28日（土） 10:00～15:00

◎飯高寺（飯高檀林） 【匝瑳市・八日市場周辺】

11月28日（土）匝瑳市内にある飯高寺にてフェローシップ委員会主催の『里山歩き』を、総勢64名の参加を頂き開催を致しました。

紅葉が残る冬空の快晴の中、八日市場ロータリークラブ・観光協会・飯高寺ご住職のご協力を得て、境内に於いてセレモニーを行いました。

第7分区黒田幸一ガバナー補佐（銚子東RC）の挨拶から始まり、八日市場ロータリークラブ平野正憲会長挨拶・宇佐見透PGの挨拶を頂きまして、飯高寺長谷川住職の説明により飯高檀林・飯高寺〔日本最古の大学、現在の立正大学〕を拝観させて頂きました。

又、長谷川住職のご厚意により参加者全員に飯高寺長寿箸のプレゼントが有りました。

境内拝観後、参加者全員で記念撮影をし、観光協会のご案内で水戸光圀公が江戸城から水戸へ帰る際に植樹された「黄門桜」を見学し、続いて匝瑳市指定有形文化財の飯高神社まで歩きました。

午後は、松山庭園美術館や地井武男の「ちいちい茶屋」等を見学し、飯高寺駐車場で解散式を行いました。

約5kmの道のりでしたが、全員が事故や怪我も無く『里山歩き』を終える事が出来ました。

解散後私達フェローシップ委員会は、例会振替にて参加をして下さいました八日市場ロータリークラブの例会場へ行き、メンバーと交流をして参りました。



「飯高寺」本堂前にて

「ロータリーの親睦」

ロータリー理念研究委員会
松田 泰長
(成田RC)

しばしば、ロータリーで親睦を図ることが、ロータリー運動の全てであるように誤解される。また、ゆらぎない親睦こそ、ロータリーが存続する絶対的条件だと考えているクラブもある。しかし、これらの二つの立場からの判断には、明らかに批判の余地がある。親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長するためにどうしても必要な、最上の土壌に過ぎないのである。素晴らしい親睦は、以下の事柄で証明される。

1. 心がこもった握手
2. ファースト・ネームで呼び合う付き合い
3. 唱歌
4. ある種の冗談
5. 会員相互の親切
6. 役員、同僚、ゲストに対する礼儀正しい行動
7. 成熟した実業家を象徴する紳士的態度と思慮深さ

これらの行為やこれらに類する行為は、ロータリーの素晴らしい親睦の表れである。

[A Talking Knowledge of Rotary]・ガイ・ガンデッカー

ロータリーが定義する親睦と奉仕は、ロータリー独自の概念であり、さらに、それを正しく理解しない限り、ロータリー思想の原理を語ることはできません。

fellowshipを「親睦」と訳したことにも問題があるかもの知れません。むしろ、「友情」とか「友愛」と訳す方が理解し易いでしょう。

ロータリーが定義する親睦とは、一体、どんなことなのでしょう。[親睦]とはロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かすことの出来ない必要条件となる、ロータリアン個人個人の心が結合した状態を表す概念です。

資本主義は19世紀後半から20世紀の初頭のアメリカに於いて、アメリカン・ドリームという美名の下でその爛熟期を迎えました。資本を蓄積した少数の人だけが成功者ともてはやされる、極端な資本主義の町では、同業者はすべて相手を蹴落とそうとするライバルであり、広告はすべて誇大か虚偽であり、濡れ手に粟のビジネス・チャンスをハイエナのごとく探し回る状態の中で、友情などが生まれる素地はまったくありませんでした。

その中で同じ価値観を持ち、共にすべてを語り合える仲間の集まりとして、ロータリークラブができたのです。

ロータリー運動の実体を、見事に表した言葉として、[入りて学び、出でて奉仕せよ Enter to learn, Go forth to serve] という言葉があります。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会における一連の活動のことを「親睦」と呼ぶのです。例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされるロータリー・ライフです。櫻木ガバナーが掲げられた「原点を知り、考える」に沿って親睦の原点をもう一度考えてみませんか。

参考文献

抜粋 ロータリーの源流 ——親睦と奉仕——

ロータリー理念研究委員会

海寶勘一（千葉西）、平山勝己（千葉若潮）、

大内 啓（柏南）、島 正彦（館山）、松田泰長（成田）

ロータリーコーディネーターは戦略計画のクラブのサポートと強化を支援そこでここ3年間の34地区の会員増強を分析し、私見を述べたいと思います。

	2012. 7. 1	増減	2013. 7. 1	増減	2014. 7. 1	増減	2015. 7. 1	3年間計
第1ゾーン	27237	103	27340	239	27579	226	27805	568
第2ゾーン	27410	174	27236	122	27358	134	27492	82
第3ゾーン	32159	181	31978	96	32074	62	32136	23
計	86806	252	86554	457	87011	422	87433	627

3年間で増強上位5地区		
D2750	248	新クラブ、7
D2780	149	新クラブ、2
D2540	111	
D2770	109	
D2840	105	

3年間で減少6地区 "15.7~10		
D2640	130	43
D2620	88	76
D2570	74	11
D2680	66	45
D2660	57	90
D2600	57	56

各クラブ・地区の努力により2015年10月30日現在、2,036人増の89,469人

日本のロータリーも2013年度で下げ止まりに成り増加傾向になってきました3年連続増加地区は6地区あり、逆に減少しているのは2地区であります。会員増強の地区をみますと、新クラブを創立した地区が上位をしめており、いかに増強に必要なか、理解できます。

そこで新クラブ創立の実例をあげると、2780地区、相模原橋本R Cが2014年6月22日にR I加盟認証状伝達式を48名で挙行されました。相模原市は平成19年に大合併し人口70万人、22年に政令指定都市に移行、古くは軍都であり、おらが村、意識が強い地域でクラブは10クラブ、ここ橋本は周辺人口10万人で、将来リニア新幹線の駅も出来、都市再生特別措置法に指定され、相模原市の中心的町になりつつあります。そこに新クラブが誕生しました。

ロータリー研究会が開催され会員増強についての質問に、ラビンドランR I会長は「日本のクラブは高い会費で昼食をとり例会がおこなわれている。今、ロータリーは、若い会員、女性会員を求めているのに、現在のクラブにはなかなか入会できない、そこで新クラブをつくることです、Eクラブや衛生クラブ等、」ロータリーはあくまでもクラブが主役です。クラブの細則を見直して、楽しいクラブを作り、ロータリーの心、親睦と奉仕活動に邁進して下さい。

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま189号)

～今月のトピックス～

- ・寄付金速報 ― 今年もあと半月、ご寄付はお早目に ―
- ・ロータリー研究会で米山奨学事業をPR!
- ・2016-17年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告
- ・韓国米山学友会が総会を開催 ― 学友同士の結束新たに ―
- ・中国米山学友会が総会を開催 ― 上海で2年半ぶり ―

【お知らせ】

1. 税制上の優遇措置について
2. 年末年始の休業について

トピックス詳細につきましては、下記アドレスにてご覧ください。
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight189_pdf.pdf

文 庫 通 信 (339号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

- ◎「地球上で一番幸せの国、ブータンとは」 ペマ・ギャルポ 2015 14p (D.2530地区大会記念誌)
- ◎「生き甲斐はどこにあるのか」 養老孟司 2015 11p (D.2670地区大会記録)
- ◎「明日を信じて～震災を乗り越えて20年～」 芹田健太郎 2015 5p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎「現代に生きる戦国武将の知恵」 松平定知 2015 8p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「ロータリー平和センターとウクライナ平和活動の経験」 アンナ・スラヴィンスカヤ 2015 3p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーに想う」 千 玄室 2015 6p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「国際ロータリーの現状と私たちロータリー」 黒田正宏 2015 6p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーを語ろう」 中村靖治 2015 7p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「ロータリーの日常の知識」 三木 明 2015 7p (D.2820地区大会記録)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル 3 階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

叙勲・褒章・表彰 (敬称略)

旭日双光章



木村 貞夫
(銚子東 R C)

国土交通大臣賞



新関 俊正
(市川南 R C)

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付 メジャードナー



森島 庸吉
(船橋西 R C)

使途指定寄付



山崎 敬生
(市川 R C)
平和フェローシップ
冠名基金



森島 庸吉
(船橋西 R C)
森島庸吉冠名基金

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



榎 隆夫
(柏西 R C)
7 回目



新倉多久磨
(千葉幕張 R C)
6 回目



豊田 磐
(成田 R C)
4 回目



日暮 肇
(柏西 R C)
4 回目



石井 博
(船橋みなと R C)
3 回目



内海 孝
(船橋みなと R C)
3 回目



塚本 英夫
(柏西 R C)
3 回目



鈴木 正
(船橋みなと R C)
2 回目



宮野 作一
(旭 R C)
2 回目



岡島 昭信
(柏西 R C)
2 回目



杉浦 昌則
(松戸西 R C)
2 回目



大澤 茂
(鎌ヶ谷 R C)
1 回目



西方 明
(船橋みなとRC)
1 回目



日野久美子
(船橋みなとRC)
1 回目



石井 忠之
(船橋みなとRC)
1 回目



小寺 真澄
(成田RC)
1 回目



戸部 謹爾
(柏南RC)
1 回目

(ポール・ハリス・フェロー)



三島 謙一
(船橋みなとRC)



松本新太郎
(船橋みなとRC)



井田 孝
(旭RC)

恒久基金 (ベネファクター)



太田 賢一
(旭RC)
1 回目

米山功労者



長島 洋三
(市川東RC)
18回目
メジャードナー



宮間 尊士
(千葉幕張RC)
18回目
メジャードナー



木村 貞夫
(銚子東RC)
13回目
メジャードナー



板橋 良夫
(船橋みなとRC)
12回目
メジャードナー



石川 憲弘
(成田RC)
9 回目



小林 康郎
(市川東RC)
7 回目



遠藤 英一
(成田RC)
7 回目



小宮山四郎
(成田RC)
7 回目



皆川 隆
(鎌ヶ谷RC)
6 回目



畝本 一実
(市川東RC)
5 回目



平山 秀樹
(成田RC)
5 回目



田中 保雄
(市川東RC)
4 回目



佐久間高直
(成田RC)
4 回目



後藤 晃司
(市川東RC)
1 回目

新ロータリアン (敬称略)



丸山 和則
(柏南RC)
生命保険
7 月 1 日入会



水田 智樹
(千葉南RC)
保険媒介代理業
7 月 3 日入会



小長谷直弘
(佐原RC)
建築設計
10 月 1 日入会



佐久間勇治
(八千代RC)
スイミングクラブ
10 月 16 日入会



菊川 秀明
(八千代RC)
弁護士
10 月 16 日入会



村嶋 隆美
(成田RC)
老人介護施設
10 月 30 日入会



鈴木 治美
(印西RC)
旅行会社
11 月 4 日入会



土屋 武文
(千葉南RC)
建築資材販売
11 月 6 日入会



石川 進一
(千葉RC)
幼稚園
11 月 9 日入会



小栗 一徳
(柏東RC)
公認会計士
11 月 12 日入会



中村 圭一
(君津RC)
鉄鋼原料加工
11 月 16 日入会



齊藤 新一
(木更津東RC)
足場工事業
12 月 2 日入会

R I 第2790地区（千葉）2015年11月出席・会員数報告

区分	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	39	0	41	0	2
	市川東	100.00	3	41	0	41	0	0
	市川南	75.00	4	16	2	17	2	1
	浦安	86.10	4	35	1	35	1	0
	市川シビック	84.48	4	36	0	34	0	△2
第2分区	浦安ベイ	68.75	4	16	0	16	0	0
	船橋	84.39	3	23	0	28	0	5
	船橋西	84.94	4	41	7	41	7	0
	鎌ヶ谷	80.83	4	29	2	32	2	3
	船橋東	83.81	4	28	1	29	2	1
第3分区A	船橋南	98.33	4	14	2	15	3	1
	船橋みなと	84.07	3	17	4	20	5	3
	千葉	91.89	4	66	1	72	1	6
	新千葉	86.29	3	50	0	51	0	1
	千葉西	84.45	3	59	4	63	4	4
第3分区B	千葉中央	77.08	4	37	0	37	0	0
	千葉幕張	70.45	3	35	2	39	2	4
	千葉東	83.25	4	31	3	33	3	2
	千葉若潮	76.19	3	30	1	32	1	2
	千葉南	76.45	4	49	6	52	6	3
第4分区	市原	67.69	4	41	2	41	2	0
	千葉港	62.85	4	21	2	25	2	4
	市原中央	78.72	3	47	2	47	2	0
	千葉北	77.00	4	21	1	21	1	0
	千葉緑	73.33	3	25	2	25	2	0
第5分区	木更津	74.90	3	27	3	29	3	2
	上総	73.52	4	17	0	17	0	0
	富津	66.66	3	13	0	10	0	△3
	富津中央	79.58	4	26	1	28	1	2
	木更津東	92.47	4	42	0	41	0	△1
第6分区	君津	96.28	3	43	1	47	2	4
	袖ヶ浦	90.91	3	23	3	24	3	1
	富津シティ	87.60	4	14	1	16	1	2
	館山	86.98	4	56	3	57	3	1
	鴨川	87.97	3	33	7	34	7	1
第7分区	勝浦	91.70	4	33	4	36	4	3
	千倉	70.00	4	10	2	10	2	0
	鋸南	85.70	4	14	1	15	1	1
	館山ベイ	69.74	4	20	0	20	0	0
	茂原	92.41	4	64	3	66	3	2
第8分区	東金	100.00	3	22	1	22	1	0
	大原	88.50	4	12	1	10	1	△2

区分	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	88.86	3	6	1	6	1	0
	成田空港南	76.72	3	37	0	39	0	2
	茂原東	80.95	4	22	3	22	3	0
	茂原中央	75.55	3	13	2	15	2	2
	大網	76.61	4	29	1	31	1	2
第7分区	東金ビュー	77.40	4	20	1	20	1	0
	銚子	71.73	4	44	4	45	4	1
	旭	71.90	4	43	2	43	2	0
	八日市場	84.17	3	38	2	40	2	2
	銚子東	80.17	3	39	2	37	2	△2
第8分区	佐原	76.63	4	47	0	48	0	1
	多古	78.57	3	14	0	15	0	1
	小見川	83.70	4	22	0	23	0	1
	佐原香取	89.29	4	25	1	25	1	0
	成田	80.88	4	61	0	63	0	2
第9分区	八街	91.41	4	30	1	32	2	2
	印西	78.56	4	23	0	23	1	0
	白井	60.86	4	23	0	21	0	△2
	富里	76.53	3	27	0	28	0	1
	成田コスモポリタン	69.85	4	68	0	70	0	2
第10分区	柏	79.30	4	51	10	52	10	1
	我孫子	74.95	3	24	1	24	1	0
	柏西	89.29	4	62	5	63	5	1
	柏東	93.33	3	29	3	32	4	3
	柏南	90.00	3	33	5	32	5	△1
第11分区	習志野	73.39	4	27	1	27	1	0
	八千代	86.75	4	46	0	47	0	1
	佐倉	57.19	4	18	2	21	3	3
	八千代中央	89.80	3	28	1	29	2	1
	四街道	84.04	4	23	2	25	2	2
第12分区	習志野中央	74.20	4	47	6	50	6	3
	佐倉中央	61.90	4	19	3	21	4	2
	松戸	85.50	4	57	0	59	0	2
	松戸東	89.51	4	46	0	46	0	0
	松戸北	76.53	3	37	0	37	0	0
第13分区	松戸中央	82.23	4	39	6	45	7	6
	松戸西	84.44	3	30	0	30	0	0
	野田	79.09	4	58	8	58	8	0
	流山	79.68	4	16	4	16	4	0
	野田東	84.38	4	31	0	32	0	1
第14分区	流山中央	77.00	4	22	2	23	2	1
	野田セントラル	78.26	4	24	0	24	0	0

物故会員（敬称略）



池田 等（八千代RC）
逝去日：2015年10月19日（享年80歳）
入会日：1974年6月12日
1994-1995 クラブ会長



石井 志郎（木更津RC）
逝去日：2015年10月20日（享年78歳）
入会日：1990年12月7日
2002-2003 幹事
2005-2006 会長
2010-2011 会長



真板 益夫（木更津東RC）
逝去日：2015年11月23日（享年95歳）
入会日：1968年6月26日
1977-1978 クラブ会長



植田 正義（銚子RC）
逝去日：2015年12月1日（享年63歳）
入会日：2009年5月13日
2010-2011 地域・環境保全委員長
2011-2012 RAC委員長
2013-2014 SAA

クラブ数 84RC
2015年7月1日地区会員数 2,711人
2015年11月末日地区会員数 2,808人
2015年7月1日地区女性会員数 155人
2015年11月末日地区女性会員数 166人
当月平均出席率 81.94%
増減 +97
女性会員増減 +11

1月のロータリーレート

120円

広報のひろば

みなさん、あけましておめでとうございます。今年も“広報のひろば”をよろしくお願いします。

2016年はみなさんにとってどんな年になるでしょう？
今年もみんなで仲良く楽しいロータリー活動ができるようがんばりましょうね♪

おめでとうございます



千葉東RC創立25周年記念式典2015.11.16（月）

おめでとうございます



野田RC60周年記念事業 2015.11.15（日）
（創立60周年記念式典は5月28日（土）に行います）

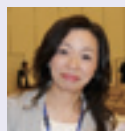
このページは地区IT広報公共イメージ委員会で担当しています。何かございましたら気軽にご連絡ください♪

090-1453-5825 委員長 大谷京子
kyoko@ohkei.co.jp

インタラクティブ国外研修（台湾）



幹事長と委員長のつぶやき



大谷：みなさんのクラブでは“ロータリーソング”を歌うとき会場の前に座っている会長・幹事さんはどちらを向いて歌いますか？ロータリー旗ですか？みなさんの方ですか？



梶原：櫻木ガバナーが他地区の地区大会や公式訪問で地区内のクラブに訪問されてますが国歌斉唱はどこでも国旗の方を向いています。ロータリーソングについては地区やクラブによってもいろいろのようですが私も最近皆様と向かい合って歌っています。

